

せとうち地域周遊ルート等の認知度向上に向けた自社プラットフォーム運用事業に関する  
企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構（以下「機構」という。）が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本8部及び電子データ（CD-R等に格納）を提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ せとうち地域周遊ルート等の認知度向上に向けた自社プラットフォーム運用事業に係る提案書

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

(3) 留意事項

ア 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること。

イ 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

ウ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

エ (2) ア～カに記載の提案書はA4版60ページ以内の構成にすること。

2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、横置き横書き（縦綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 選定基準

(1) 基本的な考え方

本事業の目的、活動指針、業務内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。

(2) 企画内容の優良性

企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。

- ・英語、仏語、独語への翻訳について、各言語ごとにネイティブチェックを行う体制が構築できているか。
- ・既存の観光情報等のリライトを含め、地域ならではの情報を格納するなど、PF内の素材が拡充されるような提案となっているか。
- ・記事中使用されているキーワードが、良好な検索順位・表示につながると期待できる内容になっているか等、外部コンサル等を活用し、アウトカムの着実な達成に寄与するSEO対策を提案しているか。
- ・瀬戸内Finderに格納されている記事を必要に応じてリライトを行う等、地域やテーマのバランス及びページビュー数等を勘案した上で、PFに移管させる提案となっているか。
- ・本事業を通じ、せとうち地域における誘客施策を効果的に実施する手法が具体的に提案されており、活動指針（アウトプット）成果指標（アウトカム）を達成できる内容になっているか。

<活動指標（アウトプット）>

- ・スポット情報：200本以上
- ・イベント情報：100本以上

<成果指標（アウトカム）>

- ・2,300,000pv以上

### (3) 事業遂行の安定性

- ・類似業務の実績があり、着実な履行が可能な業務体制について具体的に記載されており、かつ、業務に対する十分な体制がとられているか。（例：仕様書内の各業務について窓口担当者を設置している、本事業の総括窓口担当者を設置している等の明確な業務遂行体制を明示していること等）
- ・業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、確実な事業展開が可能と認められるか。

### (4) 事業の実施に係る経費

事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。